



学校教育目標「心をつなぎ 笑顔いっぱい みんなが輝く平戸台っ子」

横浜市立平戸台小学校 学校だより

ひらりん cha-cha-cha



令和8年度 6月号 (令和8年5月29日発行)

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiradodai/index.cfm/1,html>



みんなで

副校長 岩井 亜紀

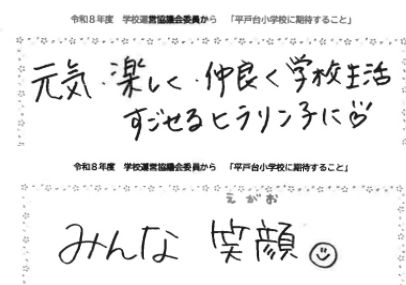
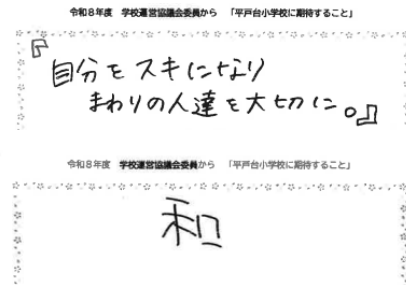
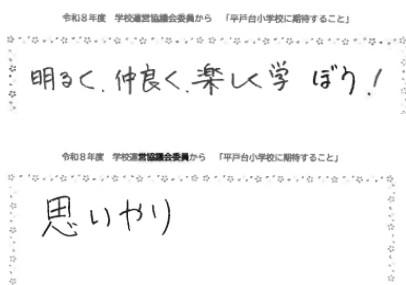
5月の活動では、3年生のまち探検や2年生の野菜の苗の買い物に際し、「台小サポーターズ」として多くの地域の方々に子どもたちの安全を見守っていただきました。体力テストの実施においても地域の方に測定を支えていただき、さらに5年生の初めての調理実習にもご協力をいただくなど、本校の教育活動は多くの方々の温かな支えによって成り立っています。

これらの活動は「地域学校協働本部（本校では台小サポーターズと呼んでいます）」の取組として進められています。学校から直接保護者の皆様へお願いすることもあれば、地域コーディネーターの方に活動内容をお伝えし、地域の方の中からお手伝いいただける方につながりいただくこともあります。学校の規模が小さく、教職員の人数にも限りがある本校にとって、地域の皆様のご協力は、子どもたちの学びをより豊かなものにし、安全を確保する上で欠かすことのできない力となっています。

また、8日には第1回学校運営協議会が開催されました。この協議会は地域の方や学校関係者9名で構成され、本校がコミュニティ・スクールとして地域とともに学校づくりを進めていくための大切な場です。当日は校長より、学校運営についての承認をいただくとともに、「みんなで学校を支え、みんなで地域の未来を担う子どもたちを育てていく」という思いが共有されました。

学校は学校だけで成り立つものではなく、地域や保護者の皆様と力を合わせることで、はじめて子どもたちの健やかな成長が支えられます。そしてその子どもたちが、将来この平戸の地域を支える存在へと育っていくことを願っています。

これからも「みんなで」支え合い、「みんなで」子どもたちを見守りながら、学校教育目標の実現に向けて、一人ひとりを見つめ、子どもの声を聞きながら、よりよい教育活動をみんなでつくります。



学校運営協議会の委員の方から
「平戸台小学校に期待すること」としていただきました。

